



いきいき細谷っ子 NO.5 夏休み号

令和6年7月19日

下野市立細谷小学校長 坂本美保



夏休み

元気に、安全に、よい夏休みを！

前期前半が終了し、いよいよ夏休みです。44日間の長い夏休みを健康に安全に過ごすことを願っています。家庭生活が中心となる夏休みです。子どもたちには家族の一員としてしっかり生活してほしいと思います。有意義な夏休みになるよう、親子で夏休みの生活について、是非話し合ってください。猛暑日が続く、熱中症や夏風邪にも注意が必要です。感染症の流行も気になります。生活のリズムを崩さず、暑さに負けずに生活しましょう。夏休みの生活については、「令和6年度楽しい夏休み（児童向け）」、「夏休みを迎えるにあたって（保護者向け）」及び「学年だより」をご確認ください。

元気に、楽しい夏休みを送り、一回り大きく、たくましくなった子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

読書週間 ～親子読書のご協力もありがとうございました～

7月1日～12日の2週間、読書週間を実施しました。図書委員が選んだ購入したい本を紹介し、全校児童で投票して決定します。また、手作りのペープサート「どろぼう学校」は楽しく、大盛り上がりでした。本を返却すると応募できる「宝さがし」や七夕飾りづくりをし、楽しく読書に親しむ企画も行いました。縦割り班親子読書のご協力もありがとうございました。忙しい日々であるからこそ、親子で本を読むことがかけがえのない時間であってほしい…と思います。



安全な夏休みのために

親子学び合い講座～ネット時代の歩き方～

授業参観に先立ち実施した、親子学び合い講座ではインターネットの使い方を考えました。言葉を文字にすると自分にとって良い言葉はさらに良く、悪い言葉はもっと良くない言葉になることを実感し、文字コミュニケーションについて考えることができました。様々な道具（自転車や包丁など）は使えば使うほど上達するけれど、スマホなどSNSの道具は間違いに慣れてしまい気付かなくなるということです。スマホやゲーム機器を使わない日はないかもしれません。そこに潜む危険性を知り、安全に使いたいものです。



講師：館野 進一 様

水辺の安全教室

水の事故の危険を学ぶために、着衣泳を実施しました。雨のぱらつく日で、残念ながら4～6年生のみの実施でした。「浮いて待つ」こと「ライフジャケット」は浮くことは勿論、身体を守る強さがあること、保温にも役立つことを知りました。ずっしりと重く動きがとれなくなること、全身の2%（鼻と口）を水面に出して浮くことを体感しましたが、事故に遭わないことが第一と学びました。



講師：市スポーツ振興課・B&G職員様

喫煙・飲酒の授業（6年）

薬物乱用防止の一環で、6年生が「喫煙・飲酒の授業」を行いました。大人の感覚で薬物といって「タバコ・お酒」は直結しないかもしれませんが、毎日10Km走るという薬剤師の佐藤先生から、子どもの身体は未完成だから「タバコ・お酒」の害があることを学び、健康が何より大切、自分の身体を守り育てることが分かりました。



講師：薬剤師 佐藤 博之 様

全校合奏練習が始まりました！

6月4日、全校合奏の練習が始まりました。今年はディズニー映画「リトルマーメイド」の主題歌「パート・オブ・ユア・ワールド」を演奏します。各学年でパートを割り振り練習し、いよいよ全校児童で合奏練習です。全体で合わせるとよりきれいに、楽しくなります。3年目のボディーパーカッションもあります。9月21日の音楽祭に向けて頑張っています。



全校水泳授業B&G海洋センター

細谷小のプールは昭和50年校舎改築の頃できたようです。「昭和52年プール外柵を西、南側へ移動工事完了」と記録がありました。昭和55年には、「プール脱衣所塗装工事(脱衣所:現在は使われていません)、プール排水ポンプ補修、プールフェンス塗装」、昭和56年プール排水設備修理完了、昭和57年プールサイド全面取替補修工事完了、昭和58年プール内装工事(全面)完了と続きます。ピカピカのプールから40年以上経ったのか…と思いました。地域の消防団のご協力でプール清掃をするようになったのはいつ頃からでしょうか。ずっと大切にされてきたことをあらためてありがたく思いました。天候に影響されるのか理由はわかりません。今年例年以上にきれいな水で水泳授業を実施することができましたが、近隣市町でも全国的にも、公共施設のプール利用の増加ということを受けて、昨年計画をし、今年試験的にB&G海洋センターのプールをお借りして全校水泳授業を1回実施しました。校内の授業と同様、低・中・高学年ブロックごとに実施し、安全、移動、実施回数など様々な面から今後に向けて検討していく予定です。



学校保健委員会～カルビースナックスクール～



7月2日、学校保健委員会で学校薬剤師をお迎えし、カルビースナックスクール「楽しいおやつの食べ方」教室を行いました。

おやつの摂取量は1日のカロリー摂取量(2000Kcal)の10分の1(200Kcal)が目安、さらにおやつには「身体の栄養」「心の栄養(幸せ)」の役割があるそうです。だから、おやつの「量」「時間」「パッケージ」を注意することを知りました。実際にポテトチップ200Kcalは、6年生の両手に盛れるくらい、できるだけ夕食の2時間前までに食べましょう!ということです。ポテトチップを少し食べたり、おみやげにスナック菓子をいただいたり、おやつの幸せ(心の栄養)も味わいました。カルビー株式会社 福富綾子氏からは、「3年生以上を想定している出前授業ですが、縦割り班で実施すると上級生が教えて手伝ってくれるので、皆で勉強できますね。仲良く学習していますね。」と皆の取組を褒めていただきました。



子褒め活動について ～下野市更生保護女性会



「5年生の保護者の皆様へ」と更生保護女性会から「言葉にして褒めてあげてください」という夏休みの宿題がきました。下野市では6年生の「児童表彰式」があります。「子どもたちのそれぞれのよさを見出し、自信と誇りを持たせる」意図で各学校会場で市長さん、教育長さんから表彰を受けるものです。その前の5年生の保護者に「お子さんを褒めてください」と、始まった活動だそうです。夏休み明け、アンケートを実施します。これまでの結果では「うれしかった」「うれしくて、また頑張ろうと思った」という感想でした。「褒められたところ」は「習い事、自主学習、早寝早起き、挨拶、お手伝い…」など様々です。これは5年生だけではないですよ。ありがとうございますの一言も最高のほめ言葉だと思います。どうか元気でよい夏休みをお過ごしください。